

Developers Summit2011

未来を創るために
世界に帆を上げるために

創発

オフィシャルコミュニティ
参加のご案内

◆日時:2011/2/17(木)～18(金)

◆場所:目黒雅叙園

株式会社翔泳社メディア事業部
Developers Summit 2011運営事務局

開催概要

- **名称** : *Developers Summit 2011*
(デベロッパーズ サミット 2011)
- **通称** : デブサミ2011
- **会期** : 2011年2月17日(木)～18日(金)
- **会場** : 目黒雅叙園(東京・目黒)
<http://www.megurogajoen.co.jp/>
- **主催** : 株式会社翔泳社
- **無料セッション数** : 70セッション(予定)
- **来場者数** : 2800名(予定)
- **参加対象者**
 - ソフトウェア開発者
 - システム開発者
 - ネットワークシステム管理・運用者
 - IT教育担当者
 - ITマーケティング・セールス担当者
 - IT関連部署マネージャ
 - プロジェクト関連マネージャ など

デブサミとは

■ デブサミは、10年やるつもりで9年目のイベントです

■ 背景

- 技術立国日本の中で、企業システムの基盤製品技術は90%以上が外国産。
- 受注型アプリケーションは、現状日本で開発していたが、オフショアが進み、日本でのソフトウェア開発とのすみわけが進むのではないかと不安が根底に。
- IT関連企業で、新人2年目に教育予算をかけている会社は30%以下。
- デベロッパーは、新技術の習得を、本やインターネットコミュニティに頼らざるを得ない。
- プログラマから、アーキテクト、プロジェクトマネージャー、システム企画などのデベロッパーの他の職種の生き様やノウハウを出すことで、日本全体のデベロッパー層の底上げを図りたい。
- また、コミュニティが、日々の疑問を解決するチューターになりえる場所であり、この中でエネルギーの交換をすることで、人生が豊かになるという仮説の元、デブサミはコミュニティにフューチャー。
- デブサミの会場で、アンケートを見ると「このギャグがつまらなかった」とか「とても感動した」など、感情の起伏があるにもかかわらず、会場内が静かで、身体から出るコミュニケーションがあってもいいのでは(拍手・やし・質問・涙・笑い、などなど)と思ったこと。
- デブサミ後に、受講者の人たち、ないしは受講者予備軍の人たちと話をすると、うつ病の薬を飲んでいる人や、偏頭痛で悩んでいる人など、心と体のバランスが壊れている人が多いとわかりました。そこで、体から発するコミュニケーション力を上げないと(つまり、心身ともに健康じゃないと)デベロッパーの復権なんてありえないんじゃないかというところから来ています。
- デベロッパーの復権
 - デブサミは10年やるつもりでいるイベントですが、基本的に、10年計画でデベロッパーの地位向上が出来たらいいなということでやっています。今年のキャッチコピーが変わっても、「デベロッパーの復権」がメインコピーであることは変わらないと思っています。
- デベロッパーの生産性が5%上がると、日本のGNPは5%上がる？
 - いまや、ビジネス＝ITです。彼らの生産性が上がることが、日本の国力を増すといっても過言ではありません

2011コンテンツ委員会

■コンテンツ委員

●市谷聡啓

楽天株式会社 / DevLOVE

●猪股 健太郎

日本ユニシス株式会社 .NETセンター

●河村 嘉之

日本Javaユーザグループ / 日本Springユーザグループ

●鈴木 雄介

グロースエクスパートナーズ株式会社 / 日本Javaユーザグループ / 日本Springユーザー会

●竹迫 良範

サイボウズ・ラボ株式会社 / Shibuya Perl Mongers

●和田 卓人

タワーズ・クエスト株式会社

■アドバイザー

●太田 健一郎

日本アイ・ビー・エム株式会社 / (社)情報処理学会 ソフトウェア工学研究会パターンワーキンググループ

●角谷 信太郎

株式会社永和システムマネジメント / 日本Rubyの会

●福井 厚

アバナード株式会社 / マイクロソフト認定アーキテクト(MCA)
/ VSUG運営委員 / XPJUG企画担当



デブサミ2011ゾーニング

THEME これからの
アーキテクチャ

SESSION

仮想化(サーバー/クライアント)
APサーバー/Java/RIA/OSSなど

テクニカルセッション 3枠
スポンサーセッション 3枠

THEME 世界にチャレンジ!

SESSION

ソーシャル技術/オープンソース
運用管理/Webフレームワーク
Perl/PHPなど

テクニカルセッション 3枠
スポンサーセッション 3枠

THEME 開発プロセス

SESSION

上流工程/アジャイル開発/チーム開発
モデリング/ITアーキテクト
構成管理/テスト(静的解析・動的解析)
負荷テストなど

THEME .NET Technology

SESSION

Visual Studio開発/コンポーネント
.NET Framework/Silverlight
Windows7開発など

テクニカルセッション 5枠
スポンサーセッション 4枠

THEME データベース

SESSION

データベース基盤/パフォーマンス
チューニング/運用管理など

テクニカルセッション 2枠
スポンサーセッション 2枠

THEME クラウド

SESSION

PaaS/IaaS/クラウド上での開発
SaaS開発/プライベートクラウド構築など

テクニカルセッション 3枠
スポンサーセッション 4枠

オフィシャル コミュニティ 参画のお願い

デブサミはコミュニティの見本市を目指しています

- 空前のIT勉強会ブームの中、自分の関心のコミュニティを、インターネットで見つけやすい時代になってきました
- デブサミでは、コミュニティにまだ入っていない方、仕事の方向性が変わって、新しい関心のコミュニティを探している方に、リアルな場所で、どんなコミュニティがあるか手がかりを提供する場でありたいと思っております
- コミュニティの方と、「未」コミュニティな方が、直接接点を持つような場として、「展示」「LT」の2方向ご用意致しております
- 参画のご検討よろしくお願いします

デブサミに参画いただきたい コミュニティ

■ 必須条件

- コミュニティの関心がITであること
- 非営利であること

■ 活動状況（以下の項目の中で、一つ以上実績があること）

- 3ヶ月に1回、IT関連の勉強会を実施
- 会員に100人以上メルマガを発行
- Blogや掲示板やSNSで、情報を発信

■ 上記の活動を実施しているコミュニティに対して、積極的に、情報発信と交流の場を提供します

デブサミが オフィシャルコミュニティに ご提供するもの

■ ロゴと紹介文の掲載

- 各種宣材に貴コミュニティロゴと紹介文を掲載
- デブサミサイトトップページに貴コミュニティサイト名を掲載し、紹介ページへリンクします。
 - ・ サイトは、2011/12/15(水)オープン予定です。

■ ブースの提供

- コミュニティ仕様のブースを1ブース無料提供
- 数に限りがあるため、必ず展示を行っていただく団体のみご応募お願いします
- 応募が多かった場合は、抽選とさせていただきます
- コミュニティブースで、著者サイン会を実施する場合は、事務局にご一報ください

■ コミュニティLT大会への応募

- 毎年恒例、コミュニティLT大会への応募資格が付与されます。数に限りがあるため、応募が多かった場合は抽選とさせていただきます
- セッション時間:2/17 17:40~19:10

■ 会議室&セミナールームの無料貸し出し

- スクール30名・プロジェクタ・スクリーンがあります
- ご希望の日付を事務局にお知らせください。追って回答いたします
- 受付やセッティング等はコミュニティの方々で対応をお願いします

デブサミへご協力お願い

■ デブサミバナーを貴コミュニティサイトに掲載下さい

- 12月上旬に関係者サイトにバナーを軽視します
- 12/15(水)がサイトオープンのため、その日から掲載いただけるよう配慮いただければ幸いです

■ 貴コミュニティメールニュースに3回程度デブサミのPR掲載をお願いします

- 期間: 12/15から2/10までの間
- 掲載原稿は、バナーとともに12月上旬に関係者サイトへ設置します

■ デブサミ参加レポートを貴コミュニティサイトに掲載いただけませんか？

- 皆さんの声を励みに、デブサミを企画します！

ブース仕様

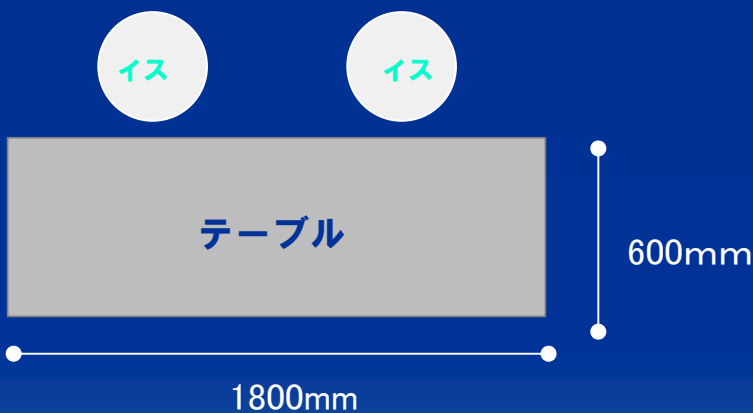
- テーブル(W1800mm × D600mm) : 1
- 白布を御用意致します
- コンセント(100V,2つ穴タップ) : 1
- 社名板(L型・プラケース)
- 椅子 : 2

※カタログスタンドはご希望の場合は別途有料にてご用意します。
ご希望の場合はお申し付け下さい。

※出展ブースには数に限りがありますので、お断りする場合がございます。ご了承ください。

※延長コードは各出展社様でご用意下さい。

※ネットワーク環境はご用意しておりません



●事務局よりお願い

昨年、たくさんのコミュニティの方から参画申込をいただきました。ありがとうございます！会場の関係で：参画いただくコミュニティの方すべてにブースをご提供できない可能性があります

2日間フルにブースに人がいていただく必要はありませんが、最低でもチラシや展示物のご用意できないコミュニティは、次年度参加をお断りさせていただく場合があります。ご了承ください

今後の予定について

■ 公募スケジュール

- 11/5(金): オフィシャルコミュニティ公募開始
- 11/19(金): 公募終了申込受付終
- 11/24(水): 結果ご報告メール送付

■ ご参画頂くことになった場合

- 11/30(火): フォーム提出期限
- 12/3(金): LT/ブース当選コミュニティ発表
- 12/15(水): デブサミ2011サイトオープン
- 2011/1月中旬旬: ブースマニュアル送付
- 2/16(水)pm: 事前準備
- 2/17(木)~18(金): デブサミ2011本番

■ 連絡先

- 事務局連絡先: dev-se@shoeisha.co.jp